

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（市町総括表）

【単独・連携事業】

市町名	足利市
-----	-----

（単位：円）

No.	単位事業名		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	合計
1	足利サイクルツーリズム事業	総事業費	0	1,946,070	2,100,000	2,100,000	2,100,000	8,246,070
		うち市町支出額	0	1,886,568	2,000,000	2,000,000	1,000,000	6,886,568
		うち県交付金	0	943,284	1,000,000	1,000,000	0	2,943,284
2	Vélo.Wataraseサイクルツーリズム推進事業	総事業費	0	0	2,000,000	2,000,000	2,000,000	6,000,000
		うち市町支出額	0	0	2,000,000	2,000,000	2,000,000	6,000,000
		うち県交付金	0	0	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000
3	関係人口創出事業	総事業費	600,000	1,026,488	1,165,938	1,400,000	1,000,000	5,192,426
		うち市町支出額	600,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	4,600,000
		うち県交付金	0	500,000	500,000	500,000	0	1,500,000
4	文化財を活用した魅力アッププロジェクト事業	総事業費	0	0	3,000,000	3,000,000	3,000,000	9,000,000
		うち市町支出額	0	0	3,000,000	3,000,000	3,000,000	9,000,000
		うち県交付金	0	0	1,500,000	1,500,000	0	3,000,000
5	あしかが美食まつり	総事業費	1,358,586	1,310,772	1,319,000	1,319,000	1,319,000	6,626,358
		うち市町支出額	800,000	800,000	800,000	400,000	400,000	3,200,000
		うち県交付金	400,000	400,000	400,000	0	0	1,200,000
6	着物・甲冑によるまち歩き推進事業	総事業費	383,012	450,638	450,000	200,000	200,000	1,683,650
		うち市町支出額	360,000	450,000	450,000	200,000	200,000	1,660,000
		うち県交付金	180,000	225,000	225,000	0	0	630,000
7	歩くまち空間創出事業	総事業費	1,348,217	1,514,831	1,475,000	1,600,000	1,000,000	6,938,048
		うち市町支出額	1,348,217	960,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	5,308,217
		うち県交付金	0	480,000	500,000	500,000	0	1,480,000
8	夜景サミット2023in足利	総事業費	0	0	6,000,000	300,000	300,000	6,600,000
		うち市町支出額	0	0	6,000,000	0	0	6,000,000
		うち県交付金	0	0	3,000,000	0	0	3,000,000
							0	
							0	
							0	
							0	
							0	
							0	
							0	
							0	
市町計	総事業費		3,689,815	6,248,799	17,509,938	11,919,000	10,919,000	50,286,552
	うち市町支出額		3,108,217	5,096,568	16,250,000	9,600,000	8,600,000	42,654,785
	うち県交付金		580,000	2,548,284	8,125,000	4,500,000	1,000,000	16,753,284

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（単位事業調査）

【単独事業】

市町名	足利市
事業名	足利サイクルツーリズム事業
事業主体の名称	足利サイクルツーリズム実行委員会
代表者の名称	委員長 金坂 幸治
事業主体の所在	〒326-0053 足利市伊勢町三丁目6-4
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> 団体の目的：サイクリストにとって魅力的な市内北部地域の豊かな自然・適度な勾配の山道を活用し、来訪者の増加と地域活性化に寄与する取り組みを行う。 設立年月日：令和4年4月19日 構成員等：観光及び農工商関係団体、自転車愛好家グループなど
当該事業に係る地域の現状と課題	第8次総合計画の分野別計画において、「マイクロツーリズムの促進」「観光情報の効果的な発信」「地域資源を活用した地域活性化と持続可能なまちづくり」等を掲げている。本市にはすでに、市内北部の山道や渡良瀬川堤防沿いのサイクリングルートを楽しむサイクリストが訪れているが、その多くは訪れるだけで帰ってしまう状況であり、市内の店舗等への立ち寄りはありません。サイクリストを受け入れる機運の醸成を図るための取り組みが乏しく、ルートの案内や立ち寄り店舗等の情報発信も限定的なものとなっていた。
事業目的	ヒルクライマーと呼ばれる山道を楽しむ人などを含めた「サイクリスト」にとって魅力的な市内北部地域の豊かな自然・適度な勾配の山道を活用し、サイクリストが訪れやすい環境整備を進め、既存の観光資源との相乗効果により、来訪者の増加と地域活性化に寄与する取り組みを行う。
事業概要	<p>内容：</p> <p>①受入環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○サイクルラック作成及び配置・・・ロードバイクを駐輪できるサイクルラックを作成し、協力店舗等に配置。 ○コースの誘導看板作成及び設置・・・市内に複数ある山道の起点や終点等に、距離等を表示した誘導看板を設置。 ○店舗等サイン設置・・・本事業の協力店舗等であることを示すサインを設置。 ○空気入れや修理キットの配置・・・協力店舗等に配置することにより、自転車のトラブル時の応急対応ができるようにする。 ○ロゴステッカーの作成・・・本事業をPRする上でのロゴを作成物等に貼付ける。 <p>②魅力的な情報の発信・拡散</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アートデザインを施した表示・・・SNS映えるアートデザインを施した表示を作成、サイクリストによる情報拡散。 ○市ホームページやSNSを利用した情報の発信・・・本実行委員会の取り組み等の情報を随時発信。 <p>③サイクルイベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ○宇都宮ブリッツェンの協力を得て初心者から中級者まで幅広く楽しめるサイクルイベントを実施し、本事業の開始を市内外へPRする。 (都市政策課が開催する渡良瀬川サイクリングコースと同日開催予定) <p>日時：調整中 場所：エコアールグリーンプラザ（渡良瀬グリーンプラザ） 足利市岩井町465-1 コース：北部中山間地域コース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市北部のキャンプ場を目指す往復約30kmの初級者から中級者向けのコース。 ・キャンプ場ではマスの塩焼きを提供するほか、自然を満喫していただく。復路では史跡足利学校で記念撮影を行う。 ・ブリッツェン選手を含むガイドライダーが帯同。 <p>①・②・③のほか、本実行委員会の取り組みに資する事業の研究及び実施を検討。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】 観光入込客数（R7年度目標値）</p> <p>【KPI】 R2:300万人 → R7:550万人</p> <p>【KPI達成状況】 H28:411万人、H29:475万人、H30:507万人、R1:486万人、R2:300万人、R3:346万人</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	令和4年度	R5年度	R6年度	支援期間の事業費計	支援期間の翌年度
事業内容	①受入環境の整備 ②魅力的な情報の発信・拡散 ③イベントの開催	①受入環境の整備 ②魅力的な情報の発信・拡散 ③サイクルイベントの開催	①受入環境の整備 ②魅力的な情報の発信・拡散 ③サイクルイベントの開催		①受入環境の整備 ②魅力的な情報の発信・拡散 ③サイクルイベントの開催
事業費	1,946,070	2,100,000	2,100,000	6,146,070	2,100,000
市町支出金(ソフト事業分)	1,886,568	2,000,000	2,000,000	5,886,568	1,000,000
うち県交付金	943,284	1,000,000	1,000,000	2,943,284	
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	59,502	100,000	100,000	259,502	1,100,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	総合政策課
担当者名	松村 智也
電話	0284-20-2360
FAX	0284-21-1384
E-mail	sougou@city.ashikaga.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（単位事業収支予算書）

市町名	足利市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	足利サイクルツーリズム実行委員会	
対象年度	5	年度

1 収入の部

科目	予算額	備考
足利市交付金	2,000,000	
サイクルイベント参加料	100,000	・1,000円×100名
計	2,100,000	

2 支出の部

科目	予算額	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
報償費	60,000	60,000	30,000	0	・ガイドライダー謝礼(@3,000×17) ・看護師謝礼(@9,000×1)
消耗品費	206,000	206,000	103,000	0	・空気入れ(@5,000×20) ・イベント用消耗品代 ・事務用品 ほか
食糧費	100,000			100,000	・イベント参加者提供分
手数料（課税）	58,000	58,000	29,000	0	・スポーツエントリー手数料 ・振込手数料
保険料	20,000	20,000	10,000	0	・傷害保険料
委託料	1,650,000	1,650,000	825,000	0	・サイクルラック作成(@20,000×20) ・案内標識等設置 ・垂れ幕（サイン）作成(@12,500×20) ・ロゴステッカー等作成(@100×1,000) ・サイクルイベント ・アートデザイン作成
使用料及び賃借料	6,000	6,000	3,000	0	・レンタサイクル代(@1,200×5)
				0	
計	2,100,000	2,000,000	1,000,000	100,000	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（単位事業調書）

【単独事業】

市町名	足利市
事業名	Vélo.Wataraseサイクルツーリズム推進事業
事業主体の名称	Vélo.Watarase実行委員会
代表者の名称	実行委員長 金坂 幸治
事業主体の所在	〒326-0053 足利市伊勢町三丁目6-4
事業主体の概要	<p>・団体の目的：渡良瀬川サイクリングロードを活用し、本市の持つ豊かな自然や歴史文化遺産を有機的に繋ぎ合わせたモデルルートを作成し、サイクリストが走りやすく楽しめる環境整備を進めることで、本市を訪れるサイクリストの増加や市内回遊性の向上を図ることを目指す。</p> <p>・設立年月日：令和4年12月21日</p> <p>・構成員等：観光及び農商工関係団体、自転車ロードレースプロチームなど</p>
当該事業に係る地域の現状と課題	本市の観光は首都圏からの日帰り圏内に位置しているため、マイカーやツアーバスによる通過型観光になっている。そのため、滞在性・周遊性を高めることで、観光消費による地域経済の活性化を図ることが課題となっている。
事業目的	渡良瀬川堤防上のサイクリングロードを軸とし、足利学校や鏝阿寺をはじめとした本市固有の地域資源を有機的に繋ぎ合わせ、自転車で市内を回遊するサイクルツーリズムを展開することで、本市全体により多くの経済効果を波及させる。
事業概要	<p>①魅力的な情報の発信・拡散</p> <p>○市ホームページやSNSを利用した情報の発信・・・設定したモデルルート情報、トイレ、店舗、駐車場等の施設情報や本実行委員会の取り組み等の情報を随時発信。</p> <p>②魅力あるサイクルイベントの開催</p> <p>○自転車乗り方教室等の開催・・・地域住民に対し、サイクルツーリズムの機運醸成を図るためのイベントを開催。</p> <p>③受入環境の整備</p> <p>○サイクルラック作成及び配置・・・ロードバイクを駐輪できるサイクルラックを作成し、協力店舗等に配置。</p> <p>○コースの誘導看板作成及び設置・・・渡良瀬川サイクリングロードや設定したモデルルート上に誘導看板や路面表示を設置。</p> <p>○ロゴデザイン・ステッカーの作成・・・本事業をPRするためのロゴフラッグ等を作成し、協力店舗や作成物等に設置する。</p> <p>①・②・③のほか、本実行委員会の取り組みに資する事業の研究及び実施を検討。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【KPI】 R2:300万人 → R7:550万人</p> <p>【KPI達成状況】 H28:411万人、H29:475万人、H30:507万人、R1:486万人、R2:300万人、R3:346万人</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	5年度	6年度	7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①魅力的な情報の発信・拡散 ②魅力的なサイクルイベントの開催 ③受入環境の整備	①魅力的な情報の発信・拡散 ②魅力的なサイクルイベントの開催 ③受入環境の整備	①魅力的な情報の発信・拡散 ②魅力的なサイクルイベントの開催 ③受入環境の整備		①魅力的な情報の発信・拡散 ②魅力的なサイクルイベントの開催 ③受入環境の整備
事業費	2,000,000	2,000,000	2,000,000	6,000,000	2,000,000
市町支出金 (ソフト事業分)	2,000,000	2,000,000	2,000,000	6,000,000	2,000,000
うち県交付金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	0	0	0	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	都市政策課	
担当者名	半田浩望	
連絡先	電話	0284-20-2167
	FAX	0284-21-1946
	E-mail	tokei@city.ashikaga.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（単位事業収支予算書）

市町名	足利市
-----	-----

※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。

単位事業名	Vélo.Wataraseサイクルツーリズム推進事業
-------	----------------------------

対象年度	5	年度
------	---	----

1 収入の部

科目	予算額	備考
市交付金	2,000,000	
計	2,000,000	

2 支出の部

科目	予算額	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
委託料	1,850,000	1,850,000	925,000	0	サイクリイベント運営費 (@200,000)、サイクルマップ作成 (一式@300,000)、サイクルラック作成 (@20,000×25)、コース誘導看板作成 (@50,000×4)、路面標示 (@20,000×20) 垂れ幕作成 (@12,500×8)、ロゴステッカー作成 (一式@50,000)、ロゴフラッグ作成 (一式@100,000)
消耗品費	150,000	150,000	75,000	0	空気入れ購入 (@5,000×20)、修理キット購入 (@500×100)
計	2,000,000	2,000,000	1,000,000	0	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（単位事業調査）

【単独事業】

市町名	足利市
事業名	関係人口創出事業
事業主体の名称	A R T あしかが実行委員会
代表者の名称	委員長 栗田俊英
事業主体の所在	足利市本城3丁目2145
事業主体の概要	<p>・団体の目的：アートを通して本市の魅力を感じてもらうとともに、関係者と連携を図ることで、関係人口の創出、観光誘客及び商業振興もつなげる</p> <p>・設立年月日：平成29年11月8日</p>
当該事業に係る地域の現状と課題	本市では第8次総合計画の戦略プロジェクトに「選ばれるまち魅力創出プロジェクト」を掲げ、歴史・文化・自然・風土などの豊かな地域資源を磨き上げ、まちの魅力をさらに高め、地域のおもてなしと地域の特性を活かしながら賑わい創出と魅力あるまちづくりに取り組んでいる。具体的には本市にある寺社仏閣、古民家などを活用し、本市の文化を後世へ残そうと活動する団体や作家なども多くいるものの、それぞれの活動が分散されており継続的な取り組みにつながっていない。こういった取り組みを本市の強みとして認識され「選ばれるまち」となるよう、関係人口の創出が課題である。
事業目的	市内で活動する団体や作家、美術関係者等と連携を図り、本市の強みである文化と歴史を魅力として感じてもらえる催事等を開催することで、本市への関係人口の増加を図り、まちの賑わいを創出する。
事業概要	<p>【令和5年度】【I-a】</p> <p>内容：アシカガアートクロス2023（市内の美術関係者等と連携したアート展）を開催。市外在住の作家やイベント運営に関わる大学生ボランティア等を受け入れることで、広く来場者呼び掛け関係人口を創出する。</p> <p>時期：令和5年5月13日（土）～28日（日）</p> <p>会場：足利市内東部エリア（大久保分校スタートアップミュージアム、旧木村浅七郎、旧木村輸出織物工場、山川長林寺）</p> <p>【令和6年度】【I-a】</p> <p>内容：アシカガアートクロス2024（市内の美術関係者等と連携したアート展）を開催予定。市外在住の作家やイベント運営に関わる大学生ボランティア等を受け入れることで、広く来場者呼び掛け関係人口を創出する。</p> <p>時期：令和6年5月頃</p> <p>会場：足利市内北部エリアでの開催を検討中</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>各市町の戦略から抜き出して記載</p> <p>【目標】相談事業を経た年間移住者数（R7年度目標値）</p> <p>【KPI】R2:41人 → R7:66人</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

（単位：円）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	関係人口創出事業 ①滞在制作の受入 ②展覧会の企画立案及び 開催に向けた準備	関係人口創出事業 ・滞在制作の受入 ・展覧会の開催	関係人口創出事業 ・滞在制作の受入 ・展覧会の開催		関係人口創出事業 ・滞在制作の受入 ・展覧会の開催
事業費	1,026,488	1,165,938	1,400,000	3,592,426	1,000,000
市町支出金 （ソフト事業分）	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	1,000,000
うち県交付金	500,000	500,000	500,000	1,500,000	
市町支出金 （ハード事業分）				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	26,488	165,938	400,000	592,426	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	地域創生課	
担当者名	藤本 昇	
連絡先	電話	0284-20-2261
	FAX	0284-21-1384
	E-mail	machi@city.ashikaga.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（単位事業収支予算書）

市町名	足利市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	関係人口創出事業	
対象年度	5	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
交付金	1,000,000	
自主財源	165,938	
計	1,165,938	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
報償費	300,000	300,000	150,000	0	作家への謝礼など
消耗品費	65,938	0	0	65,938	会場案内看板など
印刷製本費	400,000	400,000	200,000	0	ポスター、フライヤ-など
委託費	300,000	300,000	150,000	0	宣伝広告
使用料及び賃借料	100,000	0	0	100,000	会場等使用料
				0	
				0	
				0	
				0	
計	1,165,938	1,000,000	500,000	165,938	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（単位事業調査）

【単独事業】

市町名	足利市
事業名	文化財を活用した魅力プロモーション事業
事業主体の名称	足利灯りのある街づくり実行委員会
代表者の名称	委員長 早川 慶治郎
事業主体の所在	〒326-0053 足利市伊勢町三丁目6-4
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的：足利市内における観光事業の振興を図り、産業・文化の発展に寄与することを目的とする。 ・設立年月日：平成29年1月24日 ・構成員等：観光及び商工振興関係団体
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>足利市内には鏗阿寺・史跡足利学校・足利織姫神社などの魅力的な観光資源があるものの、首都圏からも近くアクセスしやすいため、日帰りの観光客が多く、宿泊や飲食が伴っていないのが現状である。</p> <p>市内には、「あしかがフラワーパーク」のイルミネーションや足利織姫神社の夜景など夜景観光資源も多くあるが、中心市街地にある既存の文化財等をライトアップなどにより活用することで、既存の夜景観光資源との連携強化や、滞在型観光及び近隣市町村からの交流人口の増加をさらに推進していくことが課題である。</p>
事業目的	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光需要の回復及び地域経済の活性化を目的とし、本市ならではの歴史ある観光資源である文化財に光や灯りのコンテンツ等を融合させ、魅力を高めることで、観光客の来訪意欲を喚起し、まちなかへの回遊を促進する。</p> <p>また、史跡足利学校などの市内観光施設と連携することで、それぞれが持つ集客力等を最大限に活用した効果的な情報発信を行い、足利市の魅力を市内外へ広くPRすることで交流人口の増加につなげる。</p>
事業概要	<p>①特設WEBページによる情報発信 足利市の秋から冬への魅力を訴求するための特設WEBページを作成し、様々なホームページ等とリンクさせ、WEB上で広く情報発信する。</p> <p>②WEBバナー広告による情報発信 LINE等のSNSへバナー広告を出稿し、WEB上から足利市の旬な情報や魅力を掲載した特設ページ等へのアクセスを促す。</p> <p>③Instagramフォトコンテストの実施 足利市を訪れた方々に足利灯り物語等の写真をInstagramに掲載いただくことで、視覚的情報の提供による足利市の魅力発信と新規来訪者の獲得につなげる。</p> <p>④光と灯りのチラシ作成による魅力PR 足利灯り物語のチラシを作成し、各所での配架や新聞折込を行うことで「光と灯りのあるまち」としての認知度の向上と定着を図る。</p> <p>⑤花手水等の展示 足利灯り物語の会場に花手水等を設置することで、既存の文化財等の魅力をブラッシュアップし、さらなる誘客を図る。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】観光入込客数（R7年度目標値）</p> <p>【KPI】R2:300万人 → R7:550万人</p> <p>【KPI達成状況】H28:411万人、H29:475万人、H30:507万人、R1:486万人、R2:300万人、R3:346万人</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	5年度	6年度	7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①特設WEBページによる情報発信 ②WEBバナー広告による情報発信 ③Instagramフォトコンテストの実施 ④光と灯りのチラシ作成による魅力PR ⑤花手水等の展示	①特設WEBページによる情報発信 ②WEBバナー広告による情報発信 ③Instagramフォトコンテストの実施 ④光と灯りのチラシ作成による魅力PR ⑤花手水等の展示	①特設WEBページによる情報発信 ②WEBバナー広告による情報発信 ③Instagramフォトコンテストの実施 ④光と灯りのチラシ作成による魅力PR ⑤花手水等の展示		①特設WEBページによる情報発信 ②WEBバナー広告による情報発信 ③Instagramフォトコンテストの実施 ④光と灯りのチラシ作成による魅力PR ⑤花手水等の展示
事業費	3,000,000	3,000,000	3,000,000	9,000,000	
市町支出金 (ソフト事業分)	3,000,000	3,000,000	3,000,000	9,000,000	
うち県交付金	1,500,000	1,500,000	0	3,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	0	0	0	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	観光まちづくり課
担当者名	小暮 勇氣
電話	0284-20-2264
FAX	0284-20-2207
E-mail	kankou@city.ashikaga.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（単位事業収支予算書）

市町名	足利市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	文化財を活用した魅力プロモーション事業	
対象年度	5	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市補助金	3,000,000	
計	3,000,000	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
需用費・印刷製本費	500,000	500,000	250,000	0	イベントチラシ作成費
委託料	2,500,000	2,500,000	1,250,000	0	WEB発信委託、新聞折込委託、花手水等展示委託
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	3,000,000	3,000,000	1,500,000	0	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（単位事業調査）

【単独事業】

市町名	足利市
事業名	あしかが「美」食まつり
事業主体の名称	あしかが「美」食まつり実行委員会
代表者の名称	実行委員長 早川 慶治郎
事業主体の所在	〒326-0053 足利市伊勢町3丁目6-4
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的：足利市の農産物ブランドである「あしかが美人®」を使った新たな食のブランド化を図り、市民及び観光客が「あしかが美人®」の魅力を知る機会を創出することで、地産地消の推進と観光誘客の促進を図り、地域活性化につなげる。 ・設立年月日：平成29(2017)年9月1日 ・構成員等：足利市、足利市農業協同組合、足利商工会議所、足利市坂西商工会、足利市観光協会
当該事業に係る地域の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・足利市は、「史跡 足利学校」や「国宝 鍬阿寺」をはじめ、歴史的な観光資源が中心市街地に集中しており、そうした中心市街地に多くの観光客が訪れる一方で、足利市全体の地域活性化及びにぎわい創出のために観光客を中心市街地から市内全域へ周遊させる仕掛けが機能していない現状である。 ・「観光振興」とご当地での「食」が密接に関わる中、観光資源としての「あしかが美人®」のPR強化が課題であり、「あしかが美人®」と地域との結びつき、観光客への周知を推進する仕組みづくりをする必要がある。 ・足利市を訪れる観光客の多くは日帰り客中心であり、観光消費額のより大きい宿泊客誘致及び消費機会の創出に向けた取組が課題である。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市民及び観光客に対して、農産物ブランド「あしかが美人®」（トマト、いちご、アスパラガス、にんじん、きゅうり、ナス、大根）を食材として使用したメニューを市内店舗や宿泊施設等で提供することで、当市の地産地消推進と観光誘客及び市内回遊の促進を図るとともに、地域活性化につなげる。 ・昨年引き続き、「あしかが美人®」を使用したメニューを提供することで、市民や観光客に対して、本市ならではの食のブランドとしてメニューの定着を図ること。
事業概要	<p>【令和5（2023）年度】</p> <p>[事業概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ野菜（食材）を決定。 ・飲食店及び宿泊施設を対象に参加店の募集 →各参加店にて特別メニューを考案 ・チラシ、ポスター、のぼり旗の掲示、ホームページ等SNSを活用した広報 ・あしかが「美」食まつり開催 → 期間限定で特別メニューの提供開始。期間中も各種媒体にて広報を実施。 ・インスタグラム活用したフォトコンテストを実施することで、お客様が1店舗の訪問で終わらず、市内を回遊する流れを創出 ⇒中心市街地のみならず、市民及び観光客による市内全域でのにぎわいを創出
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】観光入込客数（R7年度目標値）</p> <p>【KPI】R2:300万人 → R7:550万人</p> <p>【K P I 達成状況】H28:411万人、H29:475万人、H30:507万人、R1:486万人、R2:300万人、R3:346万、R4：419万</p>

2

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	3年度	4年度	5年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①あしかが「美」食まつりの参加店募集 ②あしかが「美」食まつりの広告宣伝 ③あしかが「美」食まつりの実施	①あしかが「美」食まつりの参加店募集 ②あしかが「美」食まつりの広告宣伝 ③あしかが「美」食まつりの実施	①あしかが「美」食まつりの参加店募集 ②あしかが「美」食まつりの広告宣伝 ③あしかが「美」食まつりの実施		①あしかが「美」食まつりの参加店募集 ②あしかが「美」食まつりの広告宣伝 ③あしかが「美」食まつりの実施
事業費	1,358,586	1,310,772	1,319,000	3,988,358	1,319,000
市町支出金 (ソフト事業分)	800,000	800,000	800,000	2,400,000	400,000
うち県交付金	400,000	400,000	400,000	1,200,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	558,586	510,772	519,000	1,588,358	919,000

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	観光まちづくり課
担当者名	田邊 暁
電話	0284-20-2165
FAX	0284-20-2207
E-mail	kankou@city.ashikaga.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（単位事業収支予算書）

市町名	足利市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	あしかが「美」食まつり	
対象年度	5	年度

1 収入の部

科目	予算額	備考
市補助金	800,000	
足利商工会議所負担金	30,000	
足利坂西商工会負担金	20,000	
足利市農業協同組合	200,000	
協賛金	150,000	
繰越金	118,994	
雑収入	6	
計	1,319,000	

2 支出の部

科目	予算額	財源			備考
		市町支支出額		自主財源等	
		県交付金			
印刷製本費	600,000	600,000	300,000	0	チラシ20,000部、ポスター120枚、のぼり旗 25枚
委託料	330,000	0	0	330,000	ホームページ作成委託、インスタグラムフォトキャンペーン運営委託
広告宣伝費	270,000	200,000	100,000	70,000	新聞折込広告代
通信運搬費	80,000	0	0	80,000	出展者募集通知、パンフレット発送
事務費	39,000	0	0	39,000	会議費、消耗品費
計	1,319,000	800,000	400,000	519,000	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節（需用費、役務費は細節）の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（単位事業調査）

【単独事業】

市町名	足利市
事業名	着物・甲冑によるまち歩き推進事業
事業主体の名称	一般社団法人 足利市観光協会
代表者の名称	代表理事 早川 慶治郎
事業主体の所在	〒326-0053 足利市伊勢町3丁目6-4
事業主体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の目的：足利市内における観光事業の振興を図り、産業・文化の発展に寄与することを目的とする。 ・設立年月日：平成26年10月1日 ・構成員等：観光振興関係団体
当該事業に係る地域の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・本市における近代化産業の核となった織物産業の原点ともいえる足利銘仙は、大正から昭和にかけて全国的に普及した足利を代表する歴史資源である。この足利の誇る伝統文化を未来に向けて継承していく必要があり、現存する足利銘仙の着物や生地を活用する方策を検討する。 ・足利まちなか遊学館において着物着付体験の実施や展示をしている。観光客に足利銘仙をPRすることで、足利市の観光資源である足利銘仙を知ってもらい、現存する足利銘仙を着付体験を通して活かしていく。
事業目的	<p>近年の観光旅行における旅行者のニーズは、その土地でしか味わえない「今だけ、ここだけ、あなただけ」の新しい観光スタイルを求めており、成熟した観光客に新たな体験を提供できることが大切である。</p> <p>足利市には、日本一の生産量を誇った銘仙「足利銘仙」の生産によって形作られたまちの歴史と中世の武家の正統な流れを組む「足利氏のふるさと」であり、多くの歴史資源に恵まれている。</p> <p>この地域資源を有効に活用し、「着物」と「甲冑」の着付体験を確立し、国内外の観光客へ足利ならではのオリジナリティを創出しながらまち歩きを楽しんでいただき、市内商店とも連携して経済効果を高める。</p>
事業概要	<p>【令和5（2023）年度】</p> <p>①着物着付体験の環境整備 内容：着物着付体験に使用する銘仙着物、ポリエステル着物、浴衣、下駄などの備品を購入し、環境整備を行う。甲冑は現在成年男女向けの備品のみであるため、幼年も体験できるよう上衣・下衣等を購入する。</p> <p>②着物・甲冑着付体験 内容：年間を通じた着物と甲冑の着付体験を実施出来る体制の整備を行う。</p> <p>③ホームページの作製 内容：着付け体験の紹介および受付のためのホームページを作成する。</p> <p>④オリジナルノベルティの作製 内容：着付け体験へのインセンティブ、また着付けへ体験への興味関心を惹きつけるために銘仙柄等を活用したオリジナルノベルティを作製する。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】観光入込客数（R7年度目標値）</p> <p>【KPI】R2:300万人 → R7:550万人</p> <p>【KPI達成状況】H28:411万人、H29:475万人、H30:507万人、R1:486万人、R2:300万人、R3:346万</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

（単位：円）

	3年度	4年度	5年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	①着物着付体験の環境整備（着物購入） ②着物・甲冑着付体験 ③館内に着物展示 ④広告宣伝用の写真撮影	①着物着付体験の環境整備 ②着物・甲冑着付体験 ③オリジナルノベルティの作製	①着物着付体験の環境整備 ②着物・甲冑着付体験 ③ホームページの作製 ④オリジナルノベルティの作製		①着物着付体験の環境整備 ②着物・甲冑着付体験
事業費	383,012	450,638	450,000	1,283,650	200,000
市町支出金（ソフト事業分）	360,000	450,000	450,000	1,260,000	200,000
うち県交付金	180,000	225,000	225,000	630,000	
市町支出金（ハード事業分）				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	23,012	638	0	23,650	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	観光まちづくり課	
担当者名	戸口 瑠紀	
連絡先	電話	0284-20-2264
	FAX	0284-20-2207
	E-mail	kankou@city.ashikaga.lg.jp

市町名	足利市
-----	-----

※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。

単位事業名	着物・甲冑によるまち歩き推進事業
-------	------------------

対象年度	5	年度
------	---	----

1 収入の部

科目	予算額	備考
市補助金	450,000	
計	450,000	

2 支出の部

科目	予算額	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
需用費	300,000	300,000	150,000	0	着物、甲冑上衣、コロナ対策用品購入
修繕費	30,000	30,000	15,000	0	クリーニング、修繕
広告宣伝費	120,000	120,000	60,000	0	ホームページを作製 オリジナルノベルティを作製
計	450,000	450,000	225,000	0	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（単位事業調査）

【単独事業】

市町名	足利市
事業名	歩くまち空間創出事業
事業主体の名称	門前マルシェ実行委員会
代表者の名称	委員長 柏崎 晃一
事業主体の所在	〒326-8601 足利市本城3丁目2145（足利市観光まちづくり課内）
事業主体の概要	<p>・団体の目的：史跡足利学校の門前において実施する「門前マルシェ」を企画・運営し、地域の発展及び活性化に寄与すること</p> <p>・設立年月日：平成30年4月2日</p> <p>・構成員等：足利商工会議所、足利市、市内事業者等</p>
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>足利市は、史跡足利学校・鍬阿寺などの文化遺産が中心市街地にまとまっており、近隣市にはない特色と地理的優位性がある。しかし、中心市街地は空洞化が進んでおり、賑わいの再生や交流人口の増加による経済活性化が課題である。</p> <p>その地域性を生かして、市民がいつまでも安心安全で豊かに生活できるような、食事や買い物、体験を歩いて楽しめる空間を創出し、持続可能な都市を目指していく。</p>
事業目的	<p>足利市を代表する文化遺産「史跡足利学校」を核として、足利学校の門前通りにて、世界中の道具や日用品、食を紹介し、衣食住を豊かにしていくヒントとなる物や情報を集めたマルシェを開催することで、市民をはじめとする来場者へ生活を豊かにする知恵を提供することができ、持続可能なまちづくりにつなげる。また、来場者が歩いて会場周辺の文化遺産や商店を回遊することで、まちの賑わいが生まれ、さらに経済効果に寄与することができる。</p>
事業概要	<p>集客イベント実施の場合は【 】内に関係人口の分類を記載 【1-a】</p> <p>史跡足利学校を核として、「門前マルシェ」を開催し、お客様が石畳通りに並ぶ商店を含めて回遊できる仕組み作り、歩いて楽しめる空間を創出する。県内・両毛地域・北関東など近隣へのPRを重点的に行い、近隣市町村からの関係人口を増加させる。</p> <p>(1) 門前マルシェの開催 開催数：10月、3月の計2回を予定 内容：首都圏や近隣市町村の出店者を中心に、足利では普段買うことができない、世界中の道具や日用品を扱うマルシェを開催する。また、史跡足利学校内にも出店し、文化財を活用することで、文化観光の推進を目指す。 会場：足利学校門前通り、史跡足利学校内ほか</p> <p>(2) アドバイザーの招聘 内容：本事業を遂行していくため、首都圏から本市へ移住した塩見和彦氏をアドバイザーとして招聘し、歩いて楽しめるまちづくりのノウハウを取得する。 【令和6（2024）年度以降】 前年度同様に門前マルシェを実施し、歩いて足利を回遊できる仕組みを継続して作っていく。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】観光入込客数（R7年度目標値）</p> <p>【KPI】R2:300万人 → R7:550万人</p> <p>【KPI達成状況】H28:411万人、H29:475万人、H30:507万人、R1:486万人、R2:300万人</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

（単位：円）

	4年度	5年度	6年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	(1) 門前マルシェの開催 (2) アドバイザーの招聘	(1) 門前マルシェの開催 (2) アドバイザーの招聘	(1) 門前マルシェの開催 (2) アドバイザーの招聘		(1) 門前マルシェの開催 (2) アドバイザーの招聘
事業費	1,514,831	1,475,000	1,600,000	4,589,831	1,000,000
市町支出金 (ソフト事業分)	960,000	1,000,000	1,000,000	2,960,000	1,000,000
うち県交付金	480,000	500,000	500,000	1,480,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	554,831	475,000	600,000	1,629,831	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	足利市観光まちづくり課
担当者名	戸口 瑛紀
電話	0284-20-2264
FAX	0284-20-2207
E-mail	kankou@city.ashikaga.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（単位事業収支予算書）

市町名	足利市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	歩くまち空間創出事業	
対象年度	5	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市補助金	1,000,000	
出店者負担金	340,000	
前年度繰越金	124,363	
諸収入	10,637	
計	1,475,000	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
印刷製本費	120,000	120,000	60,000	0	チラシ、ポスター印刷 (デザイン込み)
使用料及び賃借料	331,600	0	0	331,600	会場・音響施設使用料等
保険料	30,000	0	0	30,000	賠償責任保険
委託料	780,000	780,000	390,000	0	アドバイザー業務・ホームページや SNSの管理
報償費	50,000	0	0	50,000	イベント出演者謝礼・土地借用御礼等
消耗品費	123,400	100,000	50,000	23,400	消毒液等
通信運搬費	30,000	0	0	30,000	チラシ、ポスター郵送
旅費	10,000	0	0	10,000	先進地視察
				0	
				0	
計	1,475,000	1,000,000	500,000	475,000	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（単位事業調査）

【単独事業】

市町名	足利市
事業名	夜景サミット2023in足利
事業主体の名称	夜景サミット2023in足利実行委員会
代表者の名称	山岡真二
事業主体の所在	足利市本城三丁目2145
事業主体の概要	<p>・団体の目的：夜景サミット2023in足利を開催し、「足利灯り物語」との相乗効果による足利ならではの夜景観光を実現させ、滞在型観光促進を図るとともに、県内とのイベントとの連携により観光振興と地域活性化に寄与する。</p> <p>・設立年月日：令和5年 5月 設立予定</p> <p>・構成員等： 観光および商工振興関係者</p>
当該事業に係る地域の現状と課題	足利市内には、「あしががフラワーパーク」のイルミネーションや足利織姫神社の夜景など夜景観光資源も多く、さらに中心市街地にある既存の歴史的文化財をライトアップし活用することによる既存の夜景観光資源との連携強化及び滞在型観光や近隣市町村からの交流人口増加が課題である。
事業目的	足利市において夜景サミット2023を開催することで、全国で夜景観光に取り組み自治体等との連携や県内の夜景観光の取り組みを紹介するとともに、本市が誇る歴史遺産や町並みを活用し、日中とは趣の異なる幻想的な空間をつくる「足利灯り物語2023」との相乗効果による足利ならではの夜景観光を実現させ、夜景観光のまちとしてのイメージを定着させることで、新たな誘客につなげるとともに、滞在時間延伸に伴う宿泊や飲食等の消費行動を喚起し、市内経済の活性化を図る。特に、県内・両毛地域・北関東など近隣へのPRを重点的に行い、定期的に足利市を訪れる人々の流れを創出する。
事業概要	<p>集客イベント実施の場合は【 】内に関係人口の分類型を記載 【1-a】</p> <p>【令和5年度】</p> <p>足利市において夜景サミット2023を開催し、本市が誇る歴史遺産や町並みを活用した足利ならではの夜景観光を実現させ、夜景観光のまちとしてのイメージを定着させる。</p> <p>【内容】</p> <p>(1) 夜景サミット2023の開催</p> <p>①夜景に特化した施設・団体を日本夜景遺産に認定するため、日本夜景遺産認定授与式を行う。</p> <p>②夜景観光における成功事例のプレゼンテーションを実施し、先進的な事例などのノウハウを学ぶことで今後の展開に活かす。</p> <p>③本市が実施している足利灯り物語事業と連携することで、夜景観光のまちとしてのイメージを定着させる。</p> <p>④バス事業を開催し、本市の歴史や文化の発信と夜景観光の融合を周知し、夜景観光の魅力を外にPRし、観光客誘致を図る。</p> <p>(2) 県内施設との連携</p> <p>①栃木県内の夜景観光等で関連のある施設との連携イベントを開催することで、夜景観光の魅力を総合的に周知し、観光客の周遊に寄与する。</p> <p>【令和6（2024）年度以降】</p> <p>様々なイベントとを組み合わせ、夜景観光のまちとしてのイメージを定着させ、滞在時間延伸に伴う宿泊や飲食等の消費行動を喚起し、市内経済の活性化を図る。</p>
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【目標】観光入込客数（R7年度目標値）</p> <p>【KPI】R2:300万人 → R7:550万人</p> <p>【KPI達成状況】H28:411万人、H29:475万人、H30:507万人、R1:486万人、R2:300万人</p>

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	5年度	6年度	7年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	(1)夜景サミットの開催 ①日本夜景遺産認定授与式 ②夜景観光における成功事例プレゼンテーション ③足利灯り物語イベントとの連携事業 ④バスツアーの開催 (2)県内施設との連携 ①夜景観光等であつながらある施設との連携イベントの開催	日本夜景遺産参画負担金	日本夜景遺産参画負担金		
事業費	6,000,000	300,000	300,000	6,600,000	
市町支出金 (ソフト事業分)	6,000,000	0	0	6,000,000	
うち県交付金	3,000,000			3,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	300,000	300,000	600,000	0

市町担当情報

担当課(グループ・係)名	観光まちづくり課
担当者名	廣瀬 司
電話	0284-20-2165
FAX	0284-20-2207
E-mail	kankou@city.ashikaga.lg.jp

栃木県わがまちつながり構築事業計画書（単位事業収支予算書）

市町名	足利市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	夜景サミット2023in足利	
対象年度	5	年度

1 収入の部

科目	予算額	備考
市補助金	6,000,000	
計	6,000,000	

2 支出の部

科目	予算額	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
需用費・消耗品費	200,000	200,000	100,000	0	イベント用消耗品費
需用費・印刷製本費	300,000	300,000	150,000	0	イベントチラシ作成費
委託料	3,500,000	3,500,000	1,750,000	0	イベント委託料 アドバイザー委託料等
使用利用・賃借利用	200,000	200,000	100,000	0	バス借上料
負担金及び交付金	1,800,000	1,800,000	900,000	0	夜景サミット負担金
計	6,000,000	6,000,000	3,000,000	0	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合